

学校法人 金城学園

<https://www.kinjo.ac.jp/>



2024 金城学園ガイド Kinjo Gakuen Guide

用紙に関する配慮



このレポートは、FSC®認証紙を使用しています。

インクに関する配慮



環境負荷の少ない植物油インクを使用しています。

印刷に関する配慮



この印刷製品は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。

印刷に関する配慮



印刷工程において有害廃液を出さない「水なし印刷」を採用しています。

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

UD FONT
by MORISAWA

学校法人 金城学園

学校法人 金城学園

ご挨拶

学校法人金城学園理事長
加藤 真一



金城学園は、1904(明治37)年に創設された金城遊学館を淵源とし、本年120周年を迎えます。建学の精神に「遊学の精神の涵養」及び「良妻賢母の育成」を掲げ、また「教育とは先生と学生の全人格のぶつかり合いの中から生まれてくる学生への影響、それも何らかのよい影響である。」という教育理念を旨として、一人ひとりの個性を磨く教育を推進し、今日、金城大学、金城大学短期大学部、遊学館高等学校及び金城大学附属西南幼稚園の各学校を設置する学園となっています。

金城大学及び金城大学短期大学部は、白山手取川ジオパーク(ユネスコ世界ジオパークに認定)を有する白山市に位置しています。大学は、今年度新設の総合経済学部を含め4学部6学科・1研究科1専攻科の学生が集い、地域の教育研究拠点を目指し、保健・医療・福祉、教育の各分野の専門職、あるいは地域社会のリーダー的存在となる人材の養成を行うとともに、白山市や野々市市等と包括協定を締結し、専門性を活かして地域の発展に資する活動に取り組んでいます。短期大学は、専門分野の異なる3学科の学生が集い、大学ともども産官学の連携を深めつつ、地域社会に密着した教育研究活動を展開し、積極的に学科間・学外の交流活動を行っています。金沢市中心部に位置する遊学館高等学校は、文武両道を奨励して、高い人格と深い情操を育む教育を行っており、高度情報社会やグローバル社会に対応した取組も推進しています。幼稚園は隣接する大学や短期大学との密接な連携のもとに先進的な取組を推し進め、豊かな心を育む教育を実践しています。

また、2023(令和5)年度には大学では風光明媚なスカイデッキを備えた総合経済部棟、高校では校舎や体育館の外観との調和を重視し、白色を基調とした新学生寮を整備するなど施設設備面の充実も図っています。

本学園は、今後も時代の要請に応え有為な人材の育成に努めてまいります。引き続きご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

建学の精神

・ 遊学の精神の涵養

何ものにもとらわれず、自由に広く世の中を見開き、人格を高め磨いていくこと。

・ 良妻賢母の育成

周りの人々がより良く幸せに生きるための支えとなる人材を育成すること。

教育理念

創始者

率先垂範、質素勤勉



加藤廣吉



加藤せむ



二代目 加藤二郎

教育とは云うてきかす事ではない。して見せる事でもない。している事である。



三代目 加藤 晃

教育とは先生と学生の全人格のぶつかり合いの中から生まれてくる学生への影響、それも何らかのよい影響である。



金城学園創成記念碑 遊学の丘

学園の創始者である加藤廣吉とその両親を偲び、また建学の精神を見つめ直す場として、大学・短期大学笠間キャンパス内に設置しています。



金城の「榎」

遊学館高等学校の中庭に屹立し、一世紀以上にわたり、金城学園を見守り続けています。

沿革

1904(明治37)年	金沢市に金城遊学館を創設
1905(明治38)年	金城女学校として認可される。
1924(大正13)年	修業年限5か年の金城高等女学校となる。
1944(昭和19)年	財団法人金城高等女学校を設立
1947(昭和22)年	学制改革により財団法人金城高等女学校に金城中学校を併設
1948(昭和23)年	財団法人金城高等学校を設置
1951(昭和26)年	学校法人金城高等学校に名称変更(組織変更)
1952(昭和27)年	金城高等学校附属幼稚園を設置
1961(昭和36)年	金城家庭専門学校を開校
1967(昭和42)年	学校法人金城高等学校を学校法人金城学園に名称変更 金城高等学校附属幼稚園を金城幼稚園に名称変更
1968(昭和43)年	金城幼稚園教育専門学校を設置
1971(昭和46)年	金城幼稚園教育専門学校を金城保育学院に名称変更
1975(昭和50)年	金城中学校、金城家庭専門学校を廃止
1976(昭和51)年	金城短期大学を開学
1977(昭和52)年	金城保育学院を廃止
1996(平成8)年	金城高等学校を男女共学とし、遊学館高等学校に名称変更
2000(平成12)年	金城大学を開学 金城短期大学を金城大学短期大学部に名称変更
2004(平成16)年	金城学園創立100周年を迎える。
2005(平成17)年	金城学園白山美術館を開館
2008(平成20)年	白山市立松任西南幼稚園の設置者を白山市から金城学園へ移管し、 金城大学附属西南幼稚園として開園
2011(平成23)年	金沢信用金庫、北陸銀行と包括協定を締結 白山市と包括協定を締結 白山市経済団体連絡協議会と産学連携包括協定を締結
2012(平成24)年	社会福祉法人金城福祉会が蝶屋保育園(現・幼保連携型認定こども園蝶屋こども園)の運営を開始
2013(平成25)年	金城学園創成記念碑「遊学の丘」を設置
2015(平成27)年	金城大学に大学院を設置 野々市市と包括協定を締結
2019(平成31)年	白山石川医療企業団と総合連携に関する協定を締結
2022(令和4)年	金城幼稚園を廃止
2023(令和5)年	PFUと包括連携協定を締結



1909(明治42)年頃の木造校舎

校章「雪に白梅」

雪の結晶の中に白梅をあしらった校章は、1907(明治40)年、金城女学校の校章として決定したものです。雪深い北国で寒さに耐えながら清らかな花を咲かせる白梅のような、そんな女性を育てたいとの思いが込められたデザインでした。雪をかぶっても毅然として気高く、泰然として品格を失わず、優雅に清雅に、美しく力強く咲く白梅は、「遊学の精神」の自主自立と「良妻賢母」の善良優美のシンボルとして、110年を超えた今もなお、金城学園の校章として生き続けています。



第3期中期計画(2021(令和3)年度～2025(令和7)年度)概要

中期ビジョン

社会の変化に対応し、地域・社会に必要とされる人材を育成する。

基本方針

教学に関する基本方針として、教育の質的向上を図りながら、地域・社会のニーズに応える教育を行い、研究や地域連携活動と併せて地域の活性化に貢献することを掲げる。

また、経営に関する基本方針としては、必要な施設設備の整備を行うとともに、安定的かつ健全な財政基盤を確立・維持し、ガバナンスの強化を図ることを掲げる。

2024(令和6)年に学園創立120周年を迎えるに当たり、中期ビジョン、基本方針の下に、更なる学園の発展を目指すものとする。

重点計画(教育研究、地域連携活動)

大学においては、社会福祉学部の改組及び国家資格取得課程の充実に取り組む。また、教養教育を充実させ、学部間連携教育・国内外の諸機関との連携協力を推進するとともに、組織的な研究活動を強化し、種々の教育活動と併せて地域の活性化に資する。

短期大学においては、各学科のコースや教育課程の再編について検討するとともに、基礎教育科目を充実させ、学科間連携教育・外部の諸機関との連携協力に取り組む。また、地域の活性化に資する産学連携、地域連携活動を推進する。

高校においては、教育の質の向上と授業のICT化に取り組む。併せて、大学・短期大学との連携や海外姉妹校との交流、進路指導を充実させる。課外活動については、強化指定部を中心とする部活動の更なる活性化や図書室の整備、学校行事の充実を図る。

西南幼稚園においては、保護者、地域のニーズに応え得る教育の推進に向けて、教育活動の体系化、大学・短期大学との連携及び点検・評価・改善のシステムを強化する。

金城大学



学長 米島 學

2000(平成12)年に社会福祉学部だけの単科大学として開学した金城大学は、今年度新たに、総合経済学部がスタートし4学部6学科・1研究科・1専攻科を擁する大学に発展しました。

本学では、幅広い教養と豊かな人間性、専門的な知識・技術などを修得し、専門職としての実践力を身につけるカリキュラムを設けています。この学びを経て、保健・医療・福祉、教育等の領域における高度化・多様化するニーズに対応し、指導的な役割を果たせるような人材を育成しています。

地域に根ざした活動として、具体的には、全学部協同の7つの研究プロジェクト「KDP」(Kinjo's Dream Project)を中心とした産官学連携活動や、短期大学と共同の「金城子育て支援センター」による活動などを行っています。また、地域の自治体や経済団体、病院や県内の大学に加え国内外の大学との連携協力により、本学の専門分野の特徴を生かした活動も積極的に行っています。

設立の理念

明日の福祉社会を先導する福祉のリーダー的存在の養成

目的及び使命

教育基本法及び学校教育法の精神に則り、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を養い、文化の向上及び社会の福祉に寄与する人材を育成することを目的とする。(金城大学学則第1条)



沿革

- 2000(平成12)年 金城大学(社会福祉学部社会福祉学科)を開学
- 2007(平成19)年 医療健康学部理学療法学科を設置
- 2010(平成22)年 中国の盤錦職業技術学院と教育学術交流協定を締結
- 2013(平成25)年 医療健康学部作業療法学科を設置
- 2015(平成27)年 看護学部看護学科を設置
- 大学院リハビリテーション学研究科を設置
- 台湾の台北市立大学と教育学術交流協定を締結
- 嘉悦大学と大学間連携協定を締結
- 2016(平成28)年 金沢医科大学と包括協定を締結
- 2017(平成29)年 大学院のリハビリテーション学研究科を総合リハビリテーション学研究科に名称変更
- 2018(平成30)年 社会福祉学部社会福祉学科こども専攻を改組し、子ども福祉学科を設置
- 佐野日本大学短期大学と大学間連携に関する覚書を締結
- 金沢工業大学及び国際高等専門学校と教育・研究協力協定を締結
- 金沢市近郊私立大学等の特色化推進プラットフォーム形成に関する連携協定を締結
- 石川県と防災分野における連携に関する協定を締結
- 2019(令和元年)年 ベルギーのホーグント大学と教育学術交流協定を締結
- 2020(令和2)年 中国の上海健康医学院と教育学術交流協定を締結
- 第一生命保険と包括連携協定を締結
- 2021(令和3)年 イオンモール白山と産学連携協力に関する協定を締結
- 2022(令和4)年 公衆衛生看護学専攻科を設置
- 2023(令和5)年 社会福祉学部を人間社会学科部に、子ども福祉学科を子ども教育保育学科に名称変更
- 石川県と学生の県内定着促進に関する協定を締結
- 2024(令和6)年 総合経済学部総合経済学科を設置



学部 / 学生数

2024(令和6)年5月1日現在

学部	学科	入学定員	編入学定員	令和6年度 収容定員	学生数	編入学生数 (内数)	留学生数 (内数)	学年別学生数				男/女 (%)
								1年次	2年次	3年次	4年次	
人間社会科学部	社会福祉学科	50	5	330	231	3	2	49	48	65	69	31/69
	子ども教育保育学科	60	5	280	207	1	0	36	62	44	65	8/92
	計	110	10	610	438	4	2	85	110	109	134	20/80
医療健康学部	理学療法学科	60	-	240	266	-	0	69	70	62	65	52/48
	作業療法学科	30	-	120	95	-	0	21	22	22	30	28/72
	計	90	0	360	361	0	0	90	92	84	95	46/54
看護学部	看護学科	80	-	320	331	-	0	86	82	78	85	11/89
総合経済学部	総合経済学科	150	-	150	99	-	2	99	-	-	-	77/23
合計		430	10	1,440	1,229	4	4	360	284	271	314	30/70

専攻科 / 学生数

2024(令和6)年5月1日現在

専攻科	入学定員	収容定員	学生数	留学生数 (内数)	男/女 (%)
公衆衛生看護学専攻科	10	10	12	0	0/100



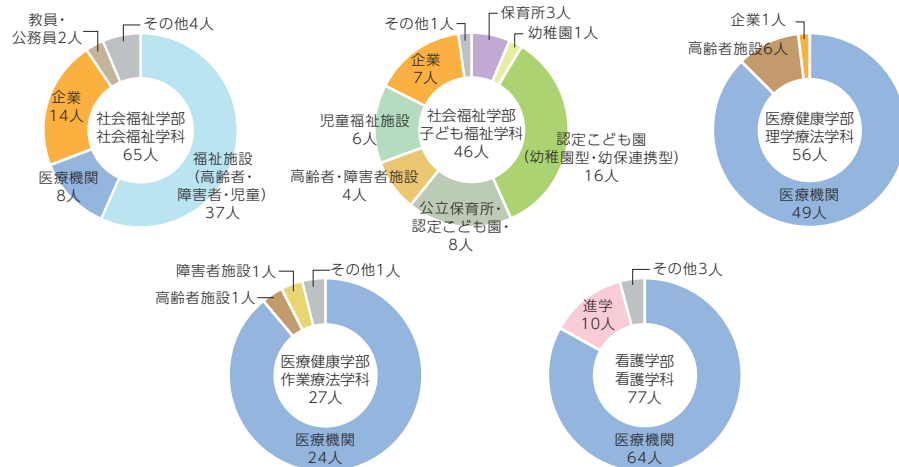
大学院研究科 / 学生数

2024(令和6)年5月1日現在

研究科 専攻	入学定員	収容定員	学生数	社会人学生数 (内数)	留学生数 (内数)	学年別学生数		男/女 (%)
						1年次	2年次	
総合リハビリテーション学 総合リハビリテーション学専攻	5	10	13	13	0	6	7	69/31

令和5年度学部卒業生の進路

2024(令和6)年5月1日現在
卒業生数累計(令和5年度を含む。)5,053人



上記のほか
専攻科修了者数(令和5年度を含む。)16人
大学院修了者数累計(令和5年度を含む。)22人

クラブ・サークル活動(大学・短期大学共通)

クラブ

- 女子バレーボール部
- 卓球部
- ダンス部
- 硬式野球部
- 男女バスケットボール部
- 男子バレーボール部
- 音楽部

サークル

- 児童文化研究会
- STサークル(ソフトテニス)
- Mix Juice 100%(障がいのある方との交流)
- VORABO(災害ボランティア)
- コミュニティサークル金梅(小児がん経験家族支援)
- バドミントンサークル
- しゅわっち(手話)
- 畑サークル
- 創サークル(美術制作)
- たまご工房(美術制作)
- アナログゲーム部(ボードゲーム等)
- 金城大学ローターアクトクラブ(清掃、募金、異業種交流)
- Sparkling(動画作成)
- チームヒョケン(秘書業務スキルアップ)



Topics

2023(令和5)年度~2024(令和6)年5月

- 2024(令和6)年4月、総合経済学部総合経済学科(入学定員150人)を新設しました。医療・福祉の金城大学に経済分野が加わり、更なる総合大学へと進化します。
総合経済学部では、経済、経営のほか環境・健康に加え情報リテラシー及び社会調査の手法を学び、幅広い分野における現代の課題に対し、新しい柔軟な発想力で解を導く力を身に付けます。地域で活躍できる「企業人」や「公務員」を目指す人にピッタリの学部です。
- 2023(令和5)年6月白山石川ロータークラブに「金城大学ローターアクトクラブ」が発足し、2024(令和6)年1月には本学ボランティアサークルの「VORABO」とともに能登半島地震に係る募金活動を実施しました。

金城大学総合経済学部総合経済学科の学びのイメージ

地域経済の活性化に貢献する
持続可能なまちづくりを実現できる能力(実践力)

地域や企業と連携した実践教育

社会を多面的に捉える能力(総合知)

環境 × 経済学 × 経営学 × 健康

社会調査の手法 + 情報リテラシー

金城大学短期大学部



学長 加藤 博

金城大学短期大学部は、1976(昭和51)年に幼児教育科及び美術科の2学科で開学し、現在では、幼児教育学科、美術学科、ビジネス実務学科及び留学生別科を設置しています。専門分野の異なる学科から構成されていますが、全体として調和のとれた明るく活気のある短期大学です。

手づくりによるきめ細かい教育を実践し、専門的な知識・技能の学修やさまざまな資格の取得支援に加え、学外活動等を通じた視野の広い柔軟な思考力や、職業的・社会的な自立に向けた汎用的な力の育成にも努めています。幼児教育学科の「KINJO特化」、美術学科の「公開オーディション」、ビジネス実務学科の「カフェテリア履修」など、それぞれの学科には特徴的な学習プログラムを用意し、また教員や学生の学科間交流も盛んに行っています。

最近では地域の行政や産業界だけでなく、他大学や高等学校との連携にも力を入れ、幅広い地域連携活動を展開しつつあります。特に2023(令和5)年度は、サークル活動に端を発する取組が、白山市をはじめ近隣の高等学校・小学校・幼稚園、食堂の業者、地元農家の方等との連携により、広く地域を巻き込んだ活動に発展しました。これまで積み上げてきた歴史と伝統を重んじ、地域に密着した短期大学として、今後よりいっそう地域社会の多様なニーズに対応できる教育研究活動を推進していきます。

設立の理念

手づくりの温かさをもった教育
金城から地球を歩こう

目的及び使命

教育基本法及び学校教育法に則り、建学の精神を基本理念として、専門的な知識技能を修得させ、円満な人格と豊かな情操を養い、もって社会に貢献できる心身ともに健全なる人物を養成し、併せて有能な職業人としての資質を養うことを目的とする。(金城大学短期大学部学則第1条)



沿革

1976(昭和51)年	金城短期大学(幼児教育科・美術科)を開学
1984(昭和59)年	秘書科を設置 台湾・国立台湾芸術大学と姉妹校協定を締結
1986(昭和61)年	米国・ミズーリ州のコロンビア大学と姉妹校協定を締結
1988(昭和63)年	米国・オハイオ州のハイデルベルグ大学と姉妹校協定を締結
1989(平成元年)	台湾の私立遠東工業専科学校と姉妹校協定を締結
1991(平成3)年	幼児教育科を幼児教育学科に、美術科を美術学科に、 秘書科を秘書学科にそれぞれ名称変更
1995(平成7)年	幼児教育学科と秘書学科を男女共学とし、全学科共学とする。
1998(平成10)年	幼児教育学科専攻科福祉専攻を設置
1999(平成11)年	中国の蘇州市職業大学と姉妹校協定を締結
2000(平成12)年	金城大学短期大学部に名称変更
2001(平成13)年	秘書学科をビジネス実務学科に名称変更
2004(平成16)年	留学生別科を設置 中国の無錫科技職業学院と学術交流協定を締結
2015(平成27)年	嘉悦大学と大学間連携協定を締結
2016(平成28)年	幼児教育学科専攻科福祉専攻を廃止
2018(平成30)年	金沢工業大学及び国際高等専門学校と教育・研究協力協定を締結 金沢市近郊私立大学等の特色化推進プラットフォーム形成に関する連携協定を締結 石川県と防災分野における連携に関する協定を締結
2020(令和2)年	中国の上海健康医学院と教育学術交流協定を締結 第一生命保険と包括連携協定を締結
2021(令和3)年	イオンモール白山と産学連携協力に関する協定を締結



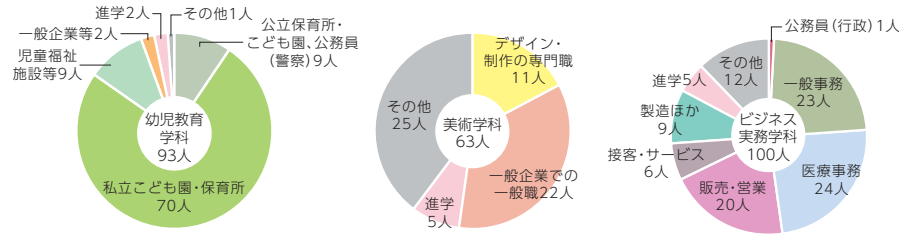
学生数

2024(令和6)年5月1日現在

学科等	入学定員	令和6年度 収容定員	学生数	留学生数 (内数)	学年別学生数		男/女 (%)
					1年次	2年次	
幼児教育学科	90	240	148	0	81	67	3/97
美術学科	65	130	135	0	65	70	17/83
ビジネス実務学科	95	230	198	1	114	84	10/90
小計	250	600	481	1	260	221	10/90
留学生別科	20	20	13	13	13	-	46/54
合計	270	620	494	14	273	221	11/89

令和5年度卒業生の進路

2024(令和6)年5月1日現在
卒業生数累計(令和5年度を含む。)16,353人



Topics 2023(令和5)年度～2024(令和6)年5月

- ・ 「畑サークル」の取組が発展し、白山市、石川県立翠星高等学校、白山市立松陽小学校、金城大学附属西南幼稚園、食堂の業者、地元農家の方等との連携により、作物栽培だけでなく地産地消や食育を学ぶ活動を展開し、その内容は、「食」について考える国民活動「ニッポンフードシフト」に紹介されました。
- ・ 美術学科において4年ぶりに海外研修を実施しました。訪問先は韓国であり、学生23人が参加して海外のアート作品や文化に触れ、異文化探究を深めました。
- ・ 幼児教育学科の特徴的なカリキュラム「特別強化プログラム KINJO特化」を全面的にリニューアルし、2024年度入学生から、こどものあそびに焦点を当てた「こどものあそび探究+」をスタートさせました。
- ・ ビジネス実務学科において、2023年度にスタートしたデジタルコミュニケーションコースが2年目を迎え、10人を超える入学者がありました。
- ・ 留学生募集を新規展開した結果、留学生別科に13人、ビジネス実務学科に1人(いずれもネパールからの留学生)が入学し、国際交流が活性化しました。



遊学館高等学校



校長 嶋田 司

生徒の可能性を引き出すとともに個性を伸ばす教育を展開し、次の時代を切り拓く生徒の育成に努めています。生徒一人ひとりの進路希望に合わせて3つのコースから選択することができ、それぞれの進路実現に向けて教職員がきめ細かくサポートしています。また、土曜日には各自の個性や適性に応じて60を超える講座から自らが選択する「遊学講座」を開講し、本校独自のプログラムとなっています。

部活動では運動部から文化部まで活動が盛んで、全国大会に出場したり全国上位で活躍したりする部活動もあります。学生寮(今年度、新しい学生寮も完成しました。)で生活する県外からの生徒も多く、様々な目標を持った生徒が学校生活を送っています。学校の雰囲気は明るく活気があり、体育祭や学園祭などは生徒が中心となり学校行事を盛り上げています。

また、姉妹校提携を行っているフランス・ナンシー市の高校との交流を通して国際化教育を推進しています。さらに、生徒一人一台タブレット端末を実現しICT教育にも力を注いでいます。

教育目標

文武に励み、自らの品格を高めるとともに他者の人格を重んずる心を養い、遊学の精神を持って未来を切り拓く人間の育成をめざす。

沿革

- 1904(明治37)年 金沢市に金城遊学館を創設
- 1905(明治38)年 金城女学校として認可される。
- 1909(明治41)年 現在地に校舎を建設し移転する。
- 1924(大正13)年 修業年限5か年の金城高等女学校となる。
- 1951(昭和26)年 学校法人金城高等学校に名称変更(組織変更)
- 1996(平成8)年 金城高等学校を男女共学とし、遊学館高等学校に名称変更
- 2008(平成20)年 普通科開設のコースを、特別進学、一般進学及び金城大学の3コースに変更
- 2016(平成28)年 フランス(ナンシー)ノートルダム・サン=ジジスパール校と姉妹校の提携



□特別進学コース

国公立大学や難関私立大学への現役合格をめざすコースです。1年次から7限授業を実施し受験教科の内容を深めるとともに、少人数習熟度別授業、放課後学習等、志望に応じた大学入試科目を中心に授業を展開しています。

□一般進学コース

1年次には英語の習熟度別クラスを編成、2年次からは文系(選抜クラスを1クラス編成)、理系に分かれ、個性を生かした生徒一人ひとりの多様な進路(大学・短大・専門学校・就職)に対応するコースです。講義形式だけではなく、アクティブ・ラーニング型の授業を積極的に取り入れています。

□金城大学コース

併設校の金城大学及び金城大学短期大学部への進学をめざすコースです。大学・短期大学との交流行事や専門基礎科目の授業などを先取りし、進学意識の醸成や早期教育を高大連携の観点から系統的に行っています。

遊学講座

建学の精神にもとづき、土曜日(年間16回)は広く校外にも学びの場(講座)を設け、生徒は主体的に講座を選択して受講します。33年目を迎えた今年は、以下の64講座を開講しました。日頃の授業では学べない分野や、授業から特化した分野まで様々です。校外から一流の講師陣も迎え、生徒は各自の目的に応じて学年やクラスの枠を越えて学んでいます。

- 受験のための数学 (3年)
- 標準英語
- 点訳
- ピアノ実技演習
- 美術入門講座
- 特進1年キャリアアップ
- 危険物取扱資格(初級)
- 危険物取扱資格(中級)
- 色彩検定3級対策講座
- 英語検定A
- 英語検定B
- パソコン検定対策(CS検定)
- 簿記の基本(初級編)
- 簿記の基本(3級編)
- マナー検定
- 英会話(初級)
- 中国語
- 韓国語
- フランス語
- 記念日スタイリング
- 競技かるた
- 書道
- ペン字
- きもの着装
- 手編み
- クッキング
- 茶道
- いけばな小原流
- スタンドグラス
- 囲碁
- 和楽器
- オカリナ
- ギターアンサンブル
- ゴスペルミュージカル
- ヘアカット
- 楽しいクラフト講座
- ミュージカル
- 水引art
- セラピー入門
- フリースタイルけん玉
- 自己表現力アップ講座
- ビーム・ライフル射撃
- 弓道
- フットサル
- コーフボール
- カポエイラ
- ヨーガ
- 太極拳
- eスポーツ
- ストリートダンス
- 卓球(男)
- 卓球(女)
- バレーボール(男)
- バレーボール(女)
- バスケットボール(男)
- バスケットボール(女)
- テニス
- バドミントン
- サッカー
- 駅伝競走(男)
- 駅伝競走(女)
- 硬式野球
- 吹奏楽



生徒数

2024(令和6)年5月1日現在

課程	入学定員	収容定員	生徒数	学年別生徒数			男/女(%)
				1年生	2年生	3年生	
全日制課程 普通科	440	1,320	1,159	403	396	360	49/51

令和5年度卒業生の進路

2024(令和6)年5月1日現在

進学			就職	その他	計
大学	短期大学	専門学校 各種学校			
165 (*1)	61 (*2)	83	16	10	335
309					

(*1) うち金城大学59人 (*2) うち金城大学短期大学部57人

卒業生数累計(令和5年度を含む。)28,507人

部活動

運動部

- 卓球部(男)
- 卓球部(女)
- バレーボール部(男)
- バレーボール部(女)
- バスケットボール部(男)
- バスケットボール部(女)
- テニス部
- バドミントン部
- バトントワリング部
- サッカー部
- 駅伝競走部(男)
- 駅伝競走部(女)
- 硬式野球部
- 剣道部
- ストリートダンス部
- 応援部



文化部

- 吹奏楽部
- 合唱部
- 茶道部
- クッキング部
- 英語部
- 理科部
- 文芸部
- 美術部
- インターアクト部
- パソコン部
- eスポーツ部
- 軽音楽部
- 囲碁・将棋同好会
- 郷土史研究同好会
- 遊学部



全国大会での主な活躍 2023(令和5)年6月～2024(令和6)年5月

- 卓球部(男子) 全国高校総合体育大会 学校対抗 ベスト16
国民体育大会 都道府県対抗 第3位
全国高校選抜大会 学校対抗 第3位
- 卓球部(女子) 全国高校総合体育大会 学校対抗 第5位
国民体育大会 都道府県対抗 第2位
全国高校選抜大会 学校対抗 ベスト16
- バトントワリング部 JAPANCUP 2023 バトントワリング部高校部門 第2位
第51回バトントワリング全国大会 高等学校の部バトン編成 金賞 グランプリ ノードロップ賞
- サッカー部 JFA第10回全日本U18フットサル選手権大会 ベスト8
- 駅伝競走部(男子) 全国高等学校駅伝競走大会 出場
- 駅伝競走部(女子) 全国高等学校駅伝競走大会 出場
- 吹奏楽部 第51回マーチングバンド全国大会 金賞(第3位)
- eスポーツ部 NASEF JAPAN全日本高校eスポーツ選手権 League of Legend部門 ブロックベスト8



Topics 2023(令和5)年度～2024(令和6)年5月

- ・ 実学バス研修
5月13日SDGsやボランティア活動について自らの経験を通して課題を見つけることを目的に実学バス研修を実施しました。千里浜なぎさドライブウェイの海岸保全や富来海岸清掃に取り組むとともに、株式会社Meijiから講師をお招きし「チョコレートとSDGs」の講話をしていただきました。
- ・ バトントワリング部
12月9日に千葉県幕張メッセで開催された「第51回バトントワリング全国大会」において、7回目のグランプリ(文部科学大臣賞)およびノードロップ賞を受賞しました。
- ・ 吹奏楽部
12月10日さいたまスーパーアリーナで開催された「第51回マーチングバンド全国大会」において、初めての金賞(第3位)を受賞しました。
- ・ ハロウィンナイト
10月28日中学生及び保護者を対象に昨年に引き続きハロウィンナイトを実施。吹奏楽部、バトントワリング部、ストリートダンス部による演技発表や生徒会企画の催し、軽音楽部ライブなど様々なイベントが行われました。ハロウィン用に装飾された校内を巡りながら遊学館高校を楽しめる企画となりました。

金城大学附属西南幼稚園



園長 太田 淳子

本園は、金城大学及び金城大学短期大学部との連携を密にし、大学教員スタッフや学生と連携しながら様々な活動を実施したり、大学行事への参加も積極的に行ったりしています。「あそびの中に学びがある」をモットーに「幼児期にしかできない」「幼児期だからこそ思いきりさせてあげたい」あそび・経験を大切にし、その中で学び、成長する一人ひとりの姿を大切にしています。また、満3歳児の受入れ、平日及び長期休業期間の預かり保育、未就園の子ども向けの体験保育も実施しています。

教育目標

一人ひとりの個性を伸ばしながら、人間形成の基礎を養い、自主的にあそべる子どもを目指す。

沿革

- 1976(昭和51)年 石川県松任市(現在白山市)が松任市立西南幼稚園を創設
- 1979(昭和54)年 金城学園が管理運営業務を受託
- 2008(平成20)年 白山市から移管を受け、金城大学附属西南幼稚園として開園
- 2012(平成24)年 石川県幼稚園教育理解推進事業公開保育研究協議会を実施

園児数

2024(令和6)年5月1日現在

入園定員	収容定員	園児数	年齢別園児数			男/女 (%)
			3歳児	4歳児	5歳児	
40	120	21	11	4	6	67/33

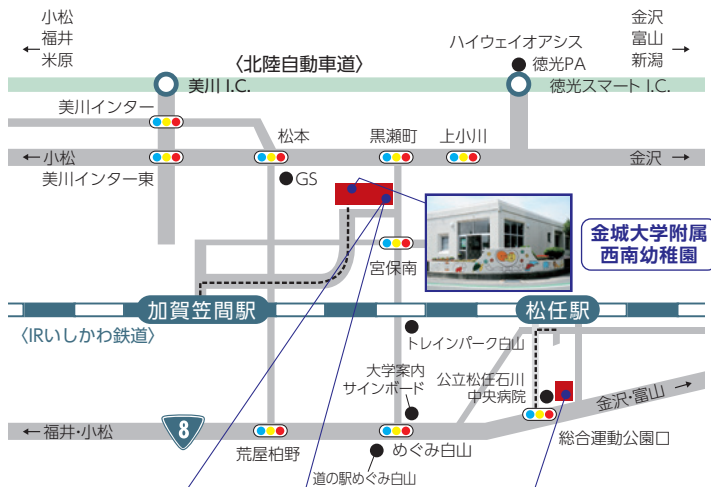
卒園児数累計(令和5年度を含む。)1,258人



Topics 2023(令和5)年度～2024(令和6)年5月

- ・ 従来の大短連携プログラム(わくわくタイム)を見直し、令和5年度からは体育・自然体験・思考力と豊かな感性を育てる体験・特別体験を柱とし、9つのプログラムを実施しています。新たに取り入れた「ダンスであそぼう」では、短大生とダンスに取り組み、「アートであそぼう」では、大学の先生とダイナミックで感性をくすぐる体験を楽しみました。これまで以上に様々な分野で学びを深めていけるよう取り組んでいます。
- ・ SDGsの一環として取り組んできた畑の野菜の堆肥作りに引き続き、令和5年度は、金城大学短期大学の畑サークルが取り組んだ地域との交流に園児も参加し、翠星高校の生徒も加わって、さつま芋の苗植えと収穫を行いました。また、収穫した野菜等を使った味噌汁を、近隣の松陽小学校の5年生と一緒に食べ、食を通して地域との絆を強めることができました。

Campus Map



金城大学
[笠間キャンパス]



金城大学短期大学部
[笠間キャンパス]



金城大学
[松任キャンパス]

Access Map



学校法人 金城学園

金城学園法人本部・遊学館高等学校

〒920-0964 石川県金沢市本多町2-2-3

☎ 076-262-8484 FAX 076-222-6366

金城大学・金城大学短期大学部

[笠間キャンパス(人間社会学部/医療健康学部/看護学部/総合経済学部/大学院)]

〒924-8511 石川県白山市笠間町1200

☎ 076-276-4400 FAX 076-275-4316

[松任キャンパス(看護学部/公衆衛生看護学専攻科)]

〒924-0865 石川県白山市倉光1-250

☎ 076-276-6630 FAX 076-275-6651

金城大学附属西南幼稚園

〒924-0063 石川県白山市笠間町1201

☎ 076-276-4731 FAX 076-276-4761